



# みなかぜ通信

vol.6 冬号 H26.1.20 発行

医療法人せいわ会 みなかぜ病院

〒819-1124 福岡県糸島市篠原西 1-14-1

TEL 092-322-3261 URL <http://www.minakaze.jp/>

発行責任者 院長 中山茂春

**【病院理念】**

快適な医療環境と患者本位の医療サービスを提供します。

**【基本方針】**

- ・患者とご家族の皆様が安心できる医療環境づくりに努めます。
- ・地域と連携し、社会貢献に努めます。
- ・医療従事者として自己研鑽に努めます。
- ・安定した病院経営基盤の確保に努めます。

# 新年のご挨拶

## 謹賀新年

新しい年を迎え、当院の地域における役割を果たすべく、更なる努力をしなければと身の引き締まる思いでおります。

病気を患われた方は、軽快され、充実した生活がおくれるようになり、今年が良い年となりますよう、お祈りいたします。

平成二十六年 元旦

院長 中山茂春

# 午



今年の富士山からの初日の出



今年は午年!!

(熊本・藤崎八幡宮秋大祭の飾り馬より)



デイケアで作った門松と中山院長



# クリスマス会



## 1病棟

(12月19日開催)

1病棟でのクリスマス会では、カラオケやジャンケン大会を行い、皆さん笑顔で過ごしておられました。各人で作った飾りをツリーに飾り付け、とても華やかで大きなクリスマスツリーが完成しました。ツリーの前で長い時間眺めている方も多くおられました。

カラオケでは、クリスマスを意識して選曲をされる方が多く、歌っている方も聞いている方も楽しそうに過ごされていました。

ジャンケン大会では、スタッフ扮するサンタに勝つために必死な表情の方が多く、大変な盛り上がりました。見事プレゼントを獲得した方のとても嬉しそうな笑顔が印象的でした。



## 2病棟

(12月25日開催)

2病棟では、患者さん、スタッフが協力して会場を飾り付け、双方出し物を企画するなど、病棟全体での共同作業を心がけて準備を進めました。

患者さんは、OT活動で練習してきたコーラスを発表しました。男性、女性にパートを分け、前に出て披露したことで、普段とは違う緊張感と達成感を味わえたのではないかと思います。

職員は、9人組でハンドベルを行いました。慣れないながらも一生懸命演奏する、



普段では見られないスタッフの姿に、患者さんからの温かい声援を頂き、病棟の一体感が生まれました。来年もこの一体感が生まれるイベントとなるよう工夫したいと思います。



## 3病棟

(12月26日開催)

3病棟では、コーラスグループの発表、カラオケ、ビンゴゲームを行いました。今回発表を行ったコーラスグループのメンバーだけでなく、皆の前でカラオケを歌った方、ビンゴゲームの進行を手伝って下さった方など、多くの方がクリスマス会という日頃の生活の場とは異なる状況の中で、日頃感じる事の無い緊張感や達成感を味わったことと思います。クリスマス会



のような行事は、日頃の生活では感じる機会の少ない、より強い心的刺激を経験することができ、その刺激を受け入れることで、ストレスに対する耐性を高め、自信を獲得する機会につながります。



## 5病棟

(12月19日開催)

12月19日にクリスマス会を開催しました。患者さんとともに作った手作りの飾り付けは素晴らしい出来上がりとなりました。5病棟では恒例となっている『フルーチェパーティー』は、テーブル毎に配られた材料で手際よく作り、盛りつけされていました。

また、ジャンケン大会では賞品を獲得するために盛り上がり、大好評の内に無事終了することができました。





# 栄養科だより

# お正月メニューの紹介



- |        |      |
|--------|------|
| 有頭えび   | 五目豆腐 |
| 昆布巻    | 南瓜   |
| 花人参    | 伊達巻き |
| 寿かまぼこ  | 花茶巾  |
| 信田巻    | 唐揚げ  |
| ホタテフライ | 数の子  |
| 菊花かぶ   | 黒豆   |
| ごま和え   | きんとき |
| 紅白寒天   |      |

『おせち』とは、本来暦上の節句のことを指し、その際食べる料理を『おせち』と呼んだため、現在では節句の一番目である正月料理を表す言葉として使われます。通常“めでたさを重ねる”という縁起をかつぎ重箱に詰められます。



←常食



粥軟食→

## 『雑煮』のお話し

お雑煮は、一年の無事を祈り、お正月に食べる伝統的な日本料理です。この語源は「煮雑（にませ）」で、いろいろな具材を煮合わせたことから来ています。

餅は、昔からお祝い事や特別な日に食べられていました。雑煮を食べなければ宴が始まらなかったことで、一年の始まりである元旦に食べるようになったと言われています。新年を迎えるにあたり、餅をついて他の産物とともに神様

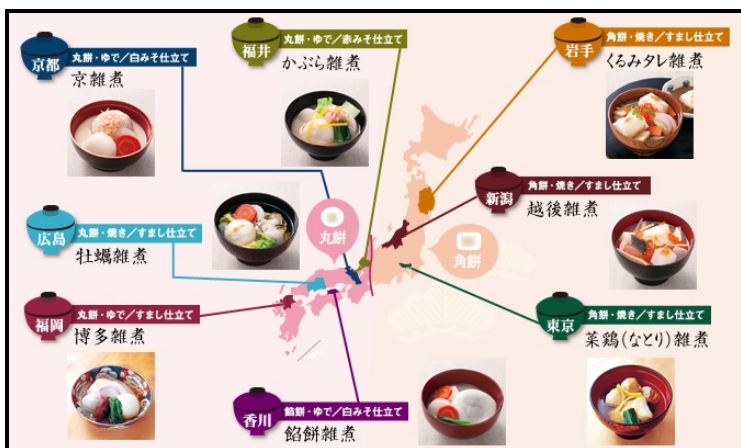
当院では、餅ではなく、白玉で作っています



にお供えし、お下がりとして神様の御霊の宿った餅を食べることでご利益を頂きました。

雑煮を食べる際には、旧年の収穫や無事に感謝し、新年の豊作や家内安全を祈ります。

お正月の祝い膳として欠くことのできない料理です。



日本列島雑煮文化圏図

# 九州精神医療学会に参加しました

平成 25 年 11 月 7～8 日

会場となった  
『かごしま県民交流センター』



## 山本晶子（作業療法士）

今回、これまで当院で取り組んできた作業療法のことを発表してきました。

学会では、たくさんの演題発表があり、私自身とても刺激をうけ、大変勉強になりました。また、鹿児島は食べ物がとてもおいしくホテルの朝食、会場での昼食、繁華街での夕食と、どの食事也大満足でした。頭に学会での知識を、おなかに鹿児島名産の黒豚を詰め込みあたまもおなかもいっぱいになって帰ってきました。今回蓄えたエネルギーを十分活かしていけるようにこれからも頑張っていきます。



新婚旅行中の  
坂本龍馬とお龍  
にも出会いました



## 二本木智子（看護師）

当院の発表はとてもレベルの高いものになっていたと思います。

また、同じ精神科における、問題、課題、成功例が、様々な職種から伺うことができ、また、自分たちに置き換えることでとても参考になると感じました。

## 島本秀一（看護師）

学会へ参加し、コメディカルの方々の研究発表を聴くことができました。患者さんを看護するという行為を通じて、チーム医療の重要性、他部門との連携の必要性を学びました。

今後の看護の臨床へ活かせればと思います。

## 馬場翔子（精神保健福祉士）

初めて学会へ参加したので、会場の雰囲気や当院の発表と一緒にドキドキしながら聞いていました。また、たくさんの発表を聞き、とても勉強になり、今後活かしていきたいと思いました。

おいしい料理もたくさん食べて、大満足の二日間でした。

## 職員紹介リレー

# ハイタッチ!!



氏名：上野 愛子

部署：1 病棟

職種：看護師

趣味：ショッピング

今年の抱負：

患者さんに明るく接するとともに、

個人的には・・・「目指せ！マイナス5歳!!!」



←この写真は私ではありませんが、「似ている!!」らしいです

## 編集後記

新しい年が始まりました。まだまだ寒いですが、体調を崩されてはおられませんか？

今年は『午年』ということなので、今年一年勢いよく駆け抜けていこうと思います。

本年も何卒よろしくお願ひ致します。

ホームページを  
リニューアル!!

<http://www.minakaze.jp/>